

— 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ —

県内の新型コロナウイルス陽性者の報告数は、松山圏域をはじめ県内全域で増加傾向が見られます。県では、第8波に備え医療のひっ迫を防ぐため、12月5日に県独自の警戒レベルを「感染警戒期 特別警戒期間」に引き上げ、医療・検査体制の強化に取り組んでいるところです。感染予防のため、暖房使用時も定期的な換気を励行するほか、普段と異なる症状がある場合は外出や出勤、登校等を控えましょう。また、会食は長時間を避け、感染対策を守って実施しましょう。医療機関を受診する場合は、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター (089-909-3483)」へ事前に電話相談し、案内に従って受診してください。なお、高齢者や子どもなど早期に受診が必要な方の医療アクセス確保のため、重症化リスクが低く症状が軽い場合はできる限り平日・日中の受診をお願いします。

『愛媛県庁ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ➡



発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第47週0.03人、第48週0.3人と横ばいで推移しています。全て西条保健所からの報告で、迅速検査の結果はA型が19人、B型が1人、不明が1人でした。年齢別にみると乳児から高齢者まで幅広い年代で発生しており、特に0～6歳の乳幼児が66.7%を占めています。新型コロナウイルス感染症流行前には12月から3月にかけて流行する傾向がありましたので、今後の動向に注意するとともに、咳エチケットや手洗い等の感染対策を励行しましょう。また、インフルエンザワクチンの接種には重症化を防ぐ効果があります。ワクチンを接種してからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかりますので、早めに接種を受けましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第47週3.1人から第48週3.8人と増加しました。地域別にみると八幡浜保健所で増加しているほか、西条保健所、松山市保健所では他保健所に比べ多い状況です。これから年末にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向がありますので、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんとう流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用し、嘔吐物等が付着した環境(床、ドアノブ、リネン類など)は次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤)で消毒しましょう。

県内での感染症発生状況

■ **全数把握感染症** ※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症：結核 2例

五類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例(40歳代女性)

梅毒 4例(30歳代男性3例、40歳代男性 2022年県内累計108例)

風しん 1例(10歳未満女性)

新型コロナウイルス感染症等感染症：新型コロナウイルス感染症 2,258例

*その他、梅毒の届出が第45週に1例、新型コロナウイルス感染症の届出が第14週から第46週に42例ありました。

■ **定点把握感染症** (数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 0.3	横ばい。西条保健所で増加。乳児から高齢者まで幅広い年代で発生。
感染性胃腸炎	➡ 3.8	増加。八幡浜保健所で増加。西条、松山市保健所は他保健所に比べ多い。
手足口病	➡ 1.3	減少。西条、今治保健所でやや多い。

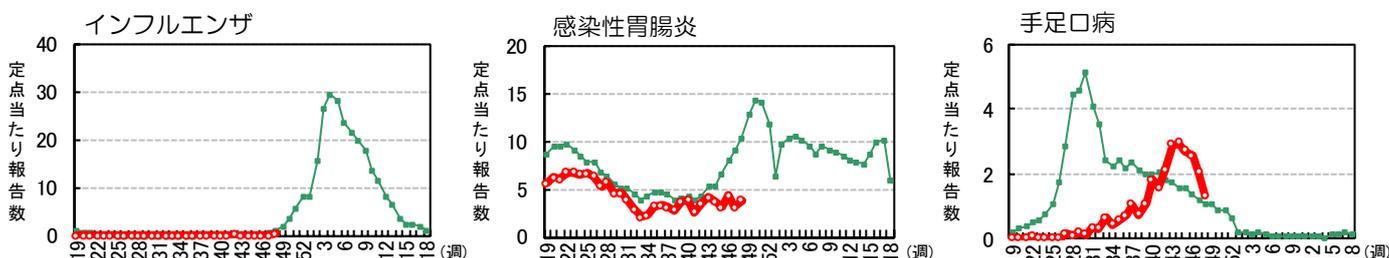
■ **解析評価委員のコメントから**

インフルエンザ：[東予] 西条市で見られてきています。A型がほとんどです。 [中予] 流行っていません。
[南予] 報告はありません。

感染性胃腸炎：[東予] 多くはないですが、また少し見られてきました。 [中予] 横ばいです。
[南予] 相変わらず多数発生が続いています。

手足口病：[東予] 西条市ではまだ見られていますが、減少気味です。 [中予] 減少しています。
[南予] 少数発生していましたが48週では発生はありませんでした。

■ **過去30週の動向** (—○— : 過去30週の動向、—■— : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

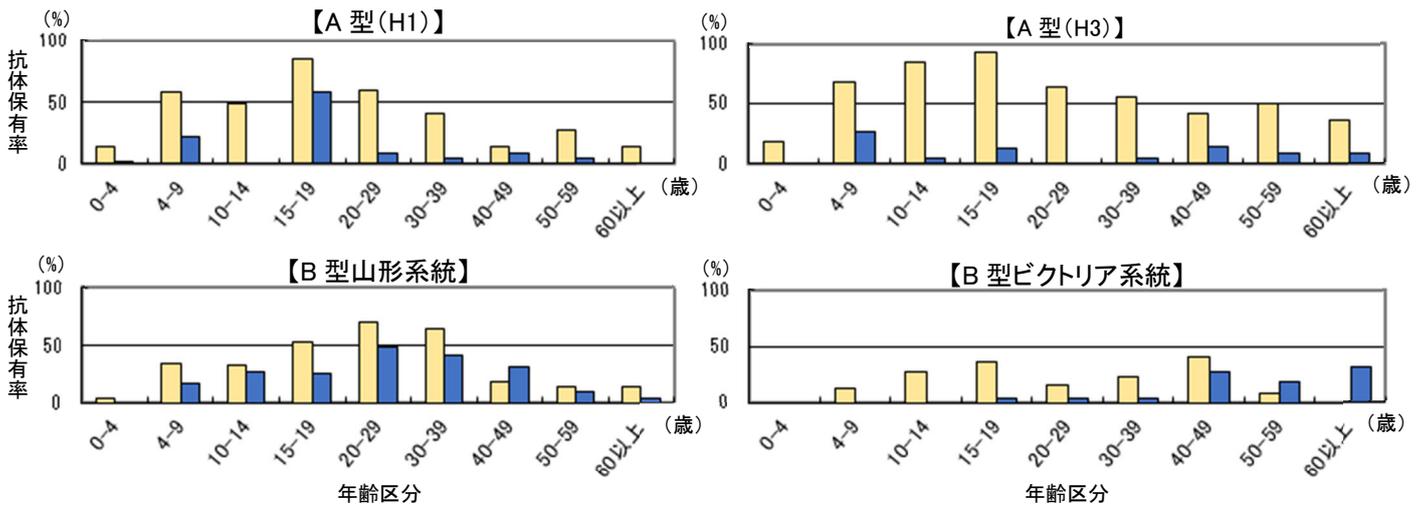
病原体検出情報

令和4年12月6日現在

○ 感染症流行予測調査事業は、集団免疫の現況把握及び病原体の検索等を行うことにより総合的に疾病の流行を予測することを目的として、厚生労働省、国立感染症研究所、都道府県、地方衛生研究所が協力して実施している事業です。本県ではその一環として、インフルエンザの流行前からインフルエンザワクチン接種前の県民における、インフルエンザの4つの亜型（A型（H1）、A型（H3）、B型山形系統、B型ビクトリア系統）に対するHI抗体価を調査しています。

本調査における年齢区分ごとの抗体保有率（抗体価40倍以上であった割合※）を今年度（245名）と新型コロナウイルス感染症流行前の令和元年度（250名）とを比較したところ、今年度は全体的に抗体保有率が低い傾向にあり、A型（H1）、A型（H3）ではすべての年齢区分で低く、特にA型（H3）では30歳代以下で顕著に低い抗体保有率を示しました（下図）。このため、今年度はすべての年代において感染リスクに対する注意が必要です。（※抗体価40倍以上：感染リスクを50%に抑える目安と考えられている値）

図 年齢区分別インフルエンザ HI 抗体保有状況（黄色：令和元年度(n=250) 青：令和4年度(n=245)）



○ 第44、45、47週に今治、松山市で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス（CV）A6型が5例検出されました。

過去5週 検出病原体

(2022年10月31日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
44	10/31~11/6	今治	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
45	11/7~11/13	今治	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
47	11/21~11/27	松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果 (2022年10月以降採取検体)

検体採取月		2022						合計
検出病原体		7	8	9	10	11	12	
ウイルス	コクサッキーA6	2	2		3	4		11
	アデノ37			1				1
ウイルス計		2	2	1	3	4		12
細菌	下痢原性大腸菌	1						1
細菌計		1						1

検出病原体	手	合
	足	計
コクサッキーA6	7	7
ウイルス計	7	7

注) 表中の検出数は12月6日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。
咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第48週 (2022.11.28～12.4)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 1週前 2週前 3週前 年齢別 (基幹定点疾患)				
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)			
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)		
四国中央				2			8		3			2			-	-										四国中央
西条	19	17	1	14		2	39		20			5	2													西条
今治						1		1	11			2	2		1											今治
松山市				2		10	63	1	11			4	8			1	-	-	-	-	-	-	-	-		松山市
中予				2		9	3		4			1														中予
八幡浜				1		1	17					2														八幡浜
宇和島				3			10									1										宇和島
愛媛県	19	17	1	24		23	140	2	49			16	12		1	2										愛媛県
1週前	2	2		9	2	15	116	3	75			10	7			4										1週前
2週前	2	2		18		29	161	2	95			18	11			6										2週前
3週前	1	1		27	2	13	116	6	101	2	14	12	3			4										3週前
0-5ヶ月				4			1																			0
6-11ヶ月	2	2		2			4		3			4	1													1-4
1				7		2	16		20			11	2													5-9
2	2	2		5			13		16				5													10-14
3	2	2		3		2	14		5			1	2													15-19
4	3	3		3		2	12	1	2																	20-24
5	3	3		3		3	19																			25-29
6				3		3	7	1	1																	30-34
7	1			2		2	8		1				1													35-39
8			1	1		1	5																			40-44
9	1	1		2		2	9																			45-49
10-14				6		6	21		1																	50-54
15-19							3																			55-59
20-29 ⁵⁾	2	1					8																			60-64
30-39															1											65-69
40-49																1										70-
50-59	1	1																								
60-69																										
70-79 ⁶⁾	1	1												1												
80-	1	1																								

定点当たり報告数

四国中央		-	-	.7			2.7		1.0			.7			-	-										四国中央
西条	1.9	-	-	2.3		.3	6.5		3.3			.8	.3													西条
今治		-	-			.2		.2	2.2			.4	.4		1.0											今治
松山市		-	-	.2		.9	5.7	.1	1.0			.4	.7			.3	-	-	-	-	-	-	-	-		松山市
中予		-	-	.5		2.3	.8		1.0			.3														中予
八幡浜		-	-	.3		.3	4.3					.5														八幡浜
宇和島		-	-	.8			2.5									1.0										宇和島
愛媛県	.3	-	-	.6		.6	3.8	.1	1.3			.4	.3		.1	.3										愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 - 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 - 4) オウム病を除く。
 - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は12月7日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第47週 (2022.11.21 ~ 11.27)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西条 今治 松山市 中予 八幡浜 宇和島 愛媛県 1週前 2週前 3週前 年齢別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-
	1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)	
	迅速検査A型	迅速検査B型																				
四国中央	2	2	7		1	8	1	34			1			-	-							四国中央
西条						19	1	11		3	2											西条
今治			1		1	1	1	11		3	2											今治
松山市			1	1	9	58	1	20		2	1			2	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予			1		5	2		8				1										中予
八幡浜						14		1		1												八幡浜
宇和島						14		1			1											宇和島
愛媛県	2	2	9	2	15	116	3	75		10	7			4								愛媛県
1週前	2	2	18		29	161	2	95		18	11			6								1週前
2週前	1	1	27	2	13	116	6	101	2	14	12	3		4								2週前
3週前	2		22	2	16	139	2	110		12	7	1		1								3週前
年齢別																						年齢別(基幹定点疾患)
0-5ヶ月			1			1		1														0
6-11ヶ月			2			7	1	3		5												1-4
1			1	1		15	1	36		3	1			1								5-9
2			2		1	17		21		2	1			1								10-14
3			1		1	14		8			2											15-19
4	1	1	2	1	1	23		3														20-24
5					4	4		2			2											25-29
6	1	1			1	5		1				1										30-34
7					2	2	1															35-39
8					1	5																40-44
9					1	2																45-49
10-14					3	13																50-54
15-19						6																55-59
20-29 ⁵⁾						2								1								60-64
30-39																						65-69
40-49														1								70-
50-59																						
60-69																						
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央		-	-			2.7				.3				-	-							四国中央
西条	.2	-	-	1.2		2	3.2	.2	5.7	.5	.3											西条
今治		-	-		.2		2	.2	2.2	.6	.4			2.0								今治
松山市		-	-	.1	.1	.8	5.3	.1	1.8	.2	.1			.7	-	-	-	-	-	-	-	松山市
中予		-	-	.3	1.3	.5	2.0				.3											中予
八幡浜		-	-				3.5		.3		.3											八幡浜
宇和島		-	-				3.5		.3		.3											宇和島
愛媛県	.0	-	-	.2	.1	.4	3.1	.1	2.0	.3	.2			.5								愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定	点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科	定	点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科	定	点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹	定	点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は11月30日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2022年11月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			感性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央	2	1	1	9	9		5	5		3	3		2			四国中央
	西条	2	2					1	1		2	2		3			西条
	今治	19		19	2	2		1	1		3	1	2	-	-	-	今治
	松山市	1	1								1	1		3			松山市
月推移	中予													1			中予
	八幡浜													1			八幡浜
	宇和島	24	4	20	11	9	2	7	7		9	7	2	10			宇和島
	愛媛県	20	8	12	10	9	1	4	4		3	2	1	4			愛媛県
年齢別	1月前	15	4	11	16	13	3	6	4	2	9	5	4	7			1月前
	2月前	12	2	10	14	13	1	7	6	1	9	7	2	9		1	2月前
	3月前																3月前
	0													1			0
	1-4													1			1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19	5	1	4													15-19
	20-24	12	1	11							1		1				20-24
	25-29	3		3										1			25-29
	30-34	1	1		1	1		2	2		1	1					30-34
	35-39	2	1	1	1		1	1	1		2	1	1				35-39
	40-44	1		1	1		1				2	2					40-44
	45-49							3	3		1	1					45-49
	50-54				3	3		1	1		1	1					50-54
	55-59				1	1					1	1		1			55-59
60-64																60-64	
65-69				1	1								1			65-69	
70-				3	3								5			70-	

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	1.0	.5	.5	4.5	4.5		2.5	2.5		1.5	1.5		2.0			四国中央
	西条	2.0	2.0					1.0	1.0		2.0	2.0		3.0			西条
	今治	4.8		4.8	.5	.5		.3	.3		.8	.3	.5	-	-	-	今治
	松山市	1.0	1.0								1.0	1.0		3.0			松山市
保健所別	中予													1.0			中予
	八幡浜													1.0			八幡浜
	宇和島													1.0			宇和島
	愛媛県	2.2	.4	1.8	1.0	.8	.2	.6	.6		.8	.6	.2	1.7			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月7日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2022年 第46、47週 (2022.11.14 ~ 11.27)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎
愛媛県	.0	.5		.8	4.4	.1	2.6		.5	.3			.8					
近畿県	香川県		1.1	.2	.0	3.1	.0	.7		.2	.1	.1						
	徳島県		1.3	.0	.1	3.4	.0	.5		.5	.1		.5			.1		
	高知県		1.1	.0	.1	1.0	.3	.5	.0	.2	.0	.0			.1			
46 全 国	.1	.7	.1	.4	3.2	.1	.5	.0	.3	.2	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
週	北海道	.0	.8	.1	.6	1.1	.1	.1		.1	.0	.0	.2				.1	
	東北	.0	1.8	.1	.2	1.8	.1	.3	.0	.3	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.1	
	関東	.1	.5	.1	.3	4.4	.1	.3	.0	.2	.1	.0	.3		.0	.0	.0	
	甲信越北陸	.0	1.4	.0	.4	3.0	.1	.4	.0	.2	.1	.0	.0					
	東海	.1	.5	.0	.3	2.3	.1	.2	.0	.2	.0	.0	.1					
	近畿	.4	.3	.1	.4	2.6	.2	.9	.0	.2	.3	.0	.1			.0		.0
	中国四国	.0	.8	.1	.4	3.1	.1	.9	.0	.3	.2	.0	.3		.0	.0		
	九州沖縄	.1	.9	.2	.8	3.7	.1	1.1	.0	.4	.7	.0	.0	.3		.0		

(11.24集計)

愛媛県	.0	.2	.1	.4	3.1	.1	2.0		.3	.2			.5					
近畿県	香川県	.0	.9	.0	.1	2.0	.1	.6		.4	.1	.0						
	徳島県	.1	1.2		.1	3.2	.2	.6		.2								
	高知県	.0	.8	.1	.3	1.3	.2	.7		.4								
47 全 国	.1	.6	.1	.4	3.2	.1	.5	.0	.3	.2	.0		.2	.0	.0	.0	.0	.0
週	北海道	.0	.8	.1	.3	.7	.2	.1	.0	.1	.0	.0	.2	.1				
	東北	.1	1.4	.1	.2	2.0	.1	.2		.3	.0	.0	.1		.0		.0	.0
	関東	.1	.4	.1	.3	4.4	.1	.3	.0	.3	.1	.1	.3		.0		.0	
	甲信越北陸	.0	1.1	.1	.4	3.1	.1	.3	.0	.2	.1	.0	.1			.0		
	東海	.1	.3	.1	.3	2.5	.1	.2	.0	.2	.0	.0	.1		.1	.0		
	近畿	.3	.2	.1	.4	2.6	.1	.9		.2	.2	.1	.1			.0	.0	
	中国四国	.0	.7	.1	.3	2.9	.1	.7	.0	.3	.2	.0	.2		.0			
	九州沖縄	.1	.7	.2	.6	3.7	.2	1.1	.0	.4	.8	.1	.2			.0	.0	

(11.30集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

